

人権のすすめ II

人権啓発推進 映像教材

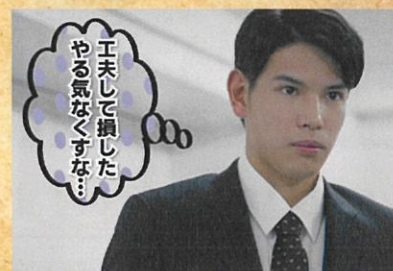
テレワーク時代の コミュニケーション編



アンコンシャス・バイアス& マイクロアグレッション編



心理的安全性編



→ 集合研修や社内ネットワークによるeラーニングなどご利用シーンに合わせてお求めいただけます →

解説書・ワークシートあり

字幕・副音声版付き

DVD [3編収録] 70,000円 (税込77,000円)

動画データ [1編~] 140,000円 (税込154,000円) ~ ※

※受講人数・視聴者数によって変動いたしますので都度お問い合わせください。

予告編はコチラ!



東映 東映株式会社 教育映像部

企画内容

この教材は、職場におけるさまざまな困りごとや課題をテーマに取り上げ、それぞれ独立したミニドラマでの「気づき」を通して、多角的に人権問題やコミュニケーションの課題を学んでいく映像教材です。

→ テレワーク時代のコミュニケーション編 (約8分) ← テーマ 『ハラスメント』 他



大原美優紀はテレワーク中に不快な場面に遭遇する。オンライン会議への入室時間が遅いと叱責する部長。PC操作に苦勞する部長に対して呆れる部下。オンライン画面上で容姿や家庭環境に触れられるなど。美優紀は問題の解決策を探る—



→ アンコンシャス・バイアス&マイクロアグレッション編 (約7分) ← テーマ 『多様性』 他



部署に配属された生まれも育ちも日本であるエマ・テイラーに対して、相沢翔平は先入観や勝手な決めつけで嫌な思いをさせてしまう。そして傷つけるつもりはなくとも相手の心に影を落とす行動や発言が世の中には数多あることを知る—



→ 心理的安全性編 (約9分) ← テーマ 『働き方』 『人材育成・マネジメント』 他



山崎千紘と藤川誠の二人は、感謝のない上司や意見を聞き入れない職場の現状に不満を抱く。別部署の先輩である志垣優斗に相談すると、原因は職場の心理的安全性が低いことを知る。心理的安全性を高めるために二人は自ら行動に出る—




シリーズ前作『人権のすすめ[ハラスメント編/いろいろな性編/障害者編]』も好評販売中!

●本DVDは、ご購入いただいた官公庁(都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等)や事業所等において、営利を目的とせず、かつ、聴衆または観衆から料金を受けない非営利上映や団体貸出を、当該官公庁や事業所等が自ら行う場合に限りご使用いただける商品です。その場合は著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。●企業でご購入の場合は、その企業自らが自社の従業員に対して上映や貸出を行うことができます。社外でのご使用や他社への貸与などこれらに含まれない方法でのご使用はできませんのでご注意ください。●動画データ提供の場合、一事業所・団体における内部研修でのご利用に限ります。●著作権者に無断で、作品の一部または全部について複製・改変・放送・有料上映・公衆送信・送信可能化などの利用をすることは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。●DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。

お問い合わせは…

プロデューサー：福島宏樹 企画協力：竹内良 脚本：松島恵利子
撮影：阪本勇 照明：木下篤弘 録音：藤田尚也 助監督：岡田祐太
監督：越坂康史 制作協力：オープンアイズ合同会社

企画・製作 /  東映株式会社 コンテンツ事業部門 教育映像部
発売元：営業推進室 〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17 TEL.03-3535-3631